



やる気を出させる、挑戦する気持ちをふくらませるために

子どもたちの「やる気」は一体どのように育まれていくのでしょうか？「やらなきゃいけないのはわかってるのだけど、どうにも気が乗らない…」「もっとやる気出さない！って言われれば言われるほど、やる気がなくなる…」など、やらなければいけないことがあるのに、やる気が出なくて先送りにしてしまい、自己嫌悪に陥ってしまうことの繰り返しは大人でもあることです。

後期に入って、あるいは11月になるので、しっかり勉強に切り替えたい！と思っても、なかなかスイッチが入らないということも。子ども自身もどうにかしたいのに、どうすべきか分からずに悩んでしまっているといった状況は、誰でも感じたことがあるはずです。

渋谷教育学園渋谷中学高等学校の河口竜行先生は、「やる気を出すための3つの秘密」について話しています。「やる気を持つには、主体的であることが重要。誰かにやる気を出せ、主体的になれ、と言われてしまっては、その時点でもう主体的ではないし、やる気を出すのも難しくなってしまいます。」と。授業の中では、生徒同士の話の中で、自ら気づきを得られるように配慮していると言います。そして、この「3つの秘密」とは、①自分を知る ②自分で選ぶ ③自分を認める、と述べています。この解釈については、皆さんにお任せします。

話は変わりますが、先日、ノーベル化学賞の受賞が決まった九州大学各員教授の吉野彰氏は、インタビューで次のように話していました。「若い人に挑戦心を伝えたい。『失敗してもええからやろうや！』と。私が電池の研究をスタートさせたのは33歳。その30年、40年先に、ご褒美がもらえた。若いと言っても時間がないから、30代中盤ごろにスタートを切らないといけない。リスクを負って失敗してもチャンスはある。」

まずは、夢を熱く語れる大人が、子どもたちの身近にどれだけいる環境かということが大事ではないでしょうか。生き生きとした大人の姿は、目の前の子どもたちに多大な影響を及ぼすはずです。だからこそ、大人だって子どもだって、自分の今いる状況や現在の力を把握し、何をしたいのか、どうしようと思うのかを選び、試行錯誤（挑戦）を繰り返すこと。そして、たとえうまくいなくても自己決定をして努力した過程を自信や糧にしたいものです。自分の今の力を知るために、自己決定のための選択肢を増やすために、本当にやりたいことを見つけるために、大人も子どもも学び続けるのです。



学年が上がるにしたがって、外的動機づけから内的動機づけの割合が大きくなり、主体的・意欲的な姿やチャレンジの場面が増えていくと考えます。

与え過ぎないこと、選択肢を与えることなど、気付きを大事にすること、過程や結果をきちんと認め褒めること。家庭・地域・学校が共通理解のもと、連携して推し進めていきたいと思っています。





東京 2020 応援メッセージ

来年 2020 年 7 月 24 日に開幕するオリンピックならびにパラリンピックに向けて着々と準備が進んでいます。チケットを手に入れた方もいらっしゃると思います。そうした中、マラソンや競歩の会場変更など話題に事欠かないわけですが、ヤマトホールディングスが募集する応援メッセージ募集キャンペーンに 3 年生以上が応募しました。

優秀な作品は、宅配トラックの荷台に大きく掲示されるようです。50 文字以内で思いを表現するのは難しいことでしたが、6 年生の作品から素敵で力強いメッセージを数点紹介します。

- スポーツはみんなに笑顔のチケットを配ってくれる。選手の皆さん！地球を笑顔でつつみこんで下さい！（T.M）
- スポーツを通して、皆が一つになる。選手一人ひとりが全力を出せるように、全力で応援します！（Y.S）
- 56年ぶりの東京オリンピック。相手に勝つのではなく、過去の自分に勝てるように頑張ってください！！（U.M）
- スポーツには、人間を変える力がある。選手達の勇気、元気な大きい背中を追って頑張ります。頑張れ日本！！（O.R）
- 1964年以来の東京大会。2020東京大会は全国の人を熱狂させ盛り上げるだろう。頑張れJAPAN！（N.S）
- 選手は、金メダルを取るために全力で戦っている！私は、戦えなくても、全力で応援します。がんばって！（I.R）
- みんなの応援が未来を変える。選手の頑張りは、みんなを変える。2020東京オリンピック、明日に希望を。（S.H）
- みんなの思いが選手を変える。勇気と夢は人を変える。誰もがあなたを応援しています。夢を力に、愛はみんなに！！（H.M）



日光修学旅行
十月二十四日～二十五日

台風等の影響もあって、水量に恵まれた華厳の滝(左上)と湯滝(左上から二枚目)。

戦場ヶ原は木道が浸水したり傾いていたりして、普段の行程を歩けませんでしたので、光徳牧場から三本松までの散策に変更しました。途中、熊除けのベルが設置されていました。

湯元の温泉神社(左下)は神秘的です。雨の神橋(左)も趣きがあるのですが、靴が雨に濡れて寒いのがちょっと…。

